

つやま

広報



1
2011(平成23年)
No.675

Album あの頃の津山

昭和27、28年頃の

小性町

写真提供・粉川誠三さん(国分寺)

昭和27、28年頃の雪化粧をした小性町の風景です。撮影場所は昔あった「魚多喜」の南側。小性町の通りを西へ向けて撮影しています。昭和27年の市勢要覧によると、当時の小性町の世帯数は90世帯、人口は368人でした(市全体では1万1774世帯、5万2267人)。

写真の右手前に見える柵は当時あった「能勢医



院」のものであり、その向かいには「江川絹織」です。当時、津山では和紙やガラ紡織物、加工製材、生糸などの製造・卸業が盛んで、全国各地から多くの関係者が訪れました。そのための旅館が小性町には多くあり、写真の中央には「みやこ旅館」の看板が見えます。また、一番奥にぼんやりと見えるのは木造3階建ての「西村旅館」で、現存しています。「どて焼・串かつ」の看板は「宇治商店」のもの。その手前の「たばこ・塩」も同店のもののようです。また、写真中央にひと際高い電柱に取り付けられたスピーカーが目立ちます。戦時中、空襲警報などを放送していたものの名残りでしょうか。



現在の小性町界隈

このコーナーは歴史的
文化資産のデジタルア
ーカイブ(古写真のデジ
タル化)事業の成果の中
から紹介しています

問い合わせ先
津山郷土博物館
☎22-4567

表紙について

12月10日、公郷保育所

平成23年の干支にちなんで、ウサギと遊んでもらいました。エサをあげたり、抱っこしたり、追い掛けたり…。時にはかじられたり、ひっかかれたりもしましたが、笑顔いっぱい。今年も笑顔いっぱいの1年になるといいですね。

つ・ぶ・や・き

編集室



表紙の子どもたち以外にも、寒い中たくさん子どもたちがウサギと遊んでくれました。きりん組とあひる組のみんなへ、ありがとね。所長を始めとする保育士の皆さんにも柵を移動してもらったり、場を盛り上げていただいたり、本当にありがとうございました。(＆)

明けましておめでとうございます。今年の干支はウサギさん。ピョンピョン跳ねて大～きく飛躍なんて思っていますが、ストレス社会のこの御時世、急がず、焦らず、参りましょう。「休む勇氣」も必要です。心で分かって行動できない。そうだ、今年は勇氣を持とう。(修)

あけましておめでとうございます。初詣には行けましたか？新年を迎えた喜びと決意を胸に、100円でこれでもかというほど、お願いやら、お願いやら、お願いをしたわたし(笑)。でもやっぱり、家族の健康が一番ですね。今年もよい年でありますように。(和)

編集・発行(毎月10日発行)

津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階) ☎708-8501 岡山県津山市山北520番地
☎0868-23-2111(代) ☎0868-32-2152 Eメール kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームペ
ージで閲覧できます
[http://www.city.tsuyama.
okayama.jp/](http://www.city.tsuyama.okayama.jp/)



広報つやまは、環境保護のため
再生紙と大豆油インキを使用し
ています。読み終えた後はリサ
イクル(雑誌)にご協力ください



津山市長 宮地 昭 範



新年明けましておめでとうございます。
皆様には輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。
さて、人口減少時代を迎え、少子高齢化や景気低迷など本市を取り巻く状況が厳しさを増す中、私たちの愛する津山を守り、発展させるためには、市民の皆様とともにまちづくりを考え、目指すまちの姿を共有し、真に必要な施策を実行しなければなりません。

こうした中、私は昨年3月の市長就任以来「対話と相互理解」を基に、地域の皆様の声を伺う「市民と市長との地域懇談会」や現場の声が市政に反映される組織づくりを行っているところです。

また、市の財政健全化も喫緊の課題であり、まずは私を含めた特別職の報酬削減を行うとともに、第9次行財政改革計画を取りまとめたほか、今年1月には市民の皆様にもご参加いただき「津山市版事業仕分け」を行うこととしています。

歴史と伝統ある津山市が将来も輝き続けることができるよう、今後も市民の皆様との「対話」を基に「笑顔あふれる ふるさと津山」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして、幸多い良き年となりますよう心からご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

津山市議会議員 森 下 寛 明



新年明けましておめでとうございます。

市議会より、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年の我が国の経済は、景気の低迷から脱却ができず、新卒者の就職内定率の落ち込みに代表される雇用不安、生活不安など、大変厳しい事態に見舞われました。

本市においても、依然として厳しい財政状況であります。しかし、こうした状況にあっても、本市は岡山県北地域のの中核都市としての拠点性を高め、活力・魅力ある都市とするため、津山圏域クリーンセンターの建設や行財政改革、少子高齢社会への対応などの諸課題に積極的に取り組んでいかなければなりません。

市議会としましては、市民の皆様の多様な意見を集約し、市政に適切に反映する使命を果たすため、今後も市民生活を支え、本市の将来を見据えながら、真の住民意思に基づく市政の実現を目指してまいりたいと思います。

どうか本年も市議会に対し、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆様にとりまして、この一年が幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますよう心からお祈り申し上げ、ごあいさつといたします。

江戸時代に猛威を振るった伝染病の一つに天然痘があります。感染力が強い上に死亡率が高く、古くから不治の病として恐れられていました。

1796年、イギリスの医師ジェンナーは牛痘（牛の天然痘）を人体に接種してその後の感染を防ぐ牛痘種痘法を発見します。この方法はとても効果があり、蘭方医たちの間に知識が広まってきました。しかし、肝心の痘苗の効果が日本まで運ぶ途中に失われてしまったのです。何度も失敗を繰り返して、嘉永2年（1849）ようやく痘苗が長崎へ届けられました。

種痘の実施には、西洋医学に不信を抱く漢方医たちの反対もありましたが、わずか半年で各地に広められていきました。津山でも嘉永3年（1850）に藩医の野上玄雄らが種痘を始め、万延元年（1860）には二階町に種痘所が開かれます。

一方で、漢方医たちの抵抗が特に強かった江戸では、なかなか種痘が広まらずにいました。安政4年（1857）6月、津山藩医の箕作阮甫は蘭方医の伊東玄朴、戸塚静海らとともに大槻俊斎の屋敷に集まり、江戸にも種痘所を設立しようと相談します。

2カ月にわたる協議の結果、勘定奉行の川路聖謨に協力を依頼し、川路の名前で幕府に願書を提出することになりました。川路は、ロシア船が来航して阮甫が長崎に赴いた時の上司で、海外事情にも詳しく、阮甫をとても信頼していました。種痘所の設立には、この2

洋学博覧漫筆

～ 阮甫とお玉ヶ池種痘所 ～



▲お玉ヶ池種痘所跡に建つ碑

人の信頼関係が大きな役割を果たしたと考えられます。

翌年1月に設立が認可されると、江戸や近郷の蘭方医が資金を出し合い、薬商人の援助を受けて、5月7日に神田お玉ヶ池にあった川路の拝領地に種痘所が開かれました。その時、阮甫は先頭に立って尽力したようで、設立人の名簿には筆頭に名を連ねています。

お玉ヶ池種痘所は開設してわずか半年後に大火で焼失しますが、場所を移して活動を続けました。万延元年には幕府の直営となり、西洋医学の学校兼病院として発展し、明治10年（1877）に東京大学医学部となります。阮甫は東大医学部の始まりにも深く関わっているのです。



▲種痘の様子（『種痘伝習録』〈津山洋学資料館寄託〉）

もくじ Contents

- 3 年頭所感
- 4 特集 新春特別企画
市政アドバイザー意見交換会
- 8 市政だより
 - 平成21年度決算の概要
 - がん検診・特定健診を津山すこやか・こどもセンターで実施
 - 高額医療・高額介護合算制度
 - 公立幼稚園預かり保育実施
 - 津山市生涯学習人材バンク
 - 所得税と個人住民税の申告
- 16 ふおと ほっと るぽ
 - 秋の津山城!! 2010ご当地グルメフェスティバル
- 18 みんなのページ・ちゃい
 - お・た・よ・り
 - つやまっ子に贈る100冊の本
 - きらめく津山人
 - イラスト・絵手紙
 - 広報クイズ
- 21 としょかん
- 22 こどもひろば
 - スケート助っ人事業
 - じどうかん
- 23 けんこう・そうだん
- 24 けいじばん
- 30 くらし
- 32 Albumあの頃の津山

観光振興と地場産業との融合を



滋大日本水産会
会長
白須 敏朗さん

観光振興を地場産業の振興に結び付けていくことが、津山市全体の活性化と雇用の創出につながるとしています。

もう一つは津山の特徴である広い森林面積ときれいな川、つまり「緑と清流」を生かすために、木材と吉井川を見直してみることもいいと思います。津山周辺の森林、林業を活用して、薪炭林や間伐材を利用した炭焼き、木酢液の利用といったこともできないかと考えます。風力発電も今の時流に乗っていて、観光資源の要素もあるのでいいですね。

白須 父親の仕事で3年間津山に住み、津山城址にあった第一小学校に通っていました。今でも小学校の校歌を思い出し、懐かしく思います。わたしも津山市の地域ブランド化は必要だと思っています。津山にしかない歴史や文化、洋学の伝統といったものを、もう一度掘り起こして全国に発信していくことが必要ではないでしょうか。その糸口となる『一点突破』がホルモンうどんでできたことはすばらしいと思います。

また、津山は古くから牛馬の集散地であり、そのおかげで神戸居留地の外国人は牛肉を食べるのに苦労しなかったという逸話もあります。そういったことを考えると、畜産や酪農の振興と併せて、蒜山など周辺地域のチーズやヨーグルトなどと一緒に発信していくのもよいのではないのでしょうか。

津山城の城郭は学者仲間からも立派であると言われています。津山郷土博物館にしてもこれほど豊富な史料が残っている藩は全国的に少ないので、屋敷の絵図などの史料も活用しながら歴史の町というところで売り出せばよいと思います。城西の武家屋敷も、どこかに史料に基づいた屋敷を復元できれば、観光の目玉の一つになるでしょうね。ホルモンうどんで注目度が上がっている今、続けて観光客を呼ぶには観光コンテンツを整備していく必要があると思います。

山本 ホルモンうどんで有名になるとこれほどまでに人が来るのかと感じています。帰省した時に食へに行きましたが、ずいぶんと待ちました。しかし、ホルモンうどんを契機に津山に人が来ても、ただ食へて帰るだけではあまりに、もったいない。観光のコンテンツがどれだけあるかがこれからの課題だろうと思っています。

観光の王道はグルメと景色、それと歴史、史跡だと思っています。幸いにも津山洋学資料館があります。これは非常に歴史的価値のあるものです。建物もいいですし、展示もすばらしいものとなっています。十分、人が呼べるものだと思います。周辺の電線の地中化にも感心しました。改めて「空がこんなに広いのか」と感じました。津山洋学資料館周辺を歴史的地区として、異空間に迷い込んだ雰囲気を感じさせるまちづくりができればいいのではないのでしょうか。

共同体意識で観光振興を考えては



立教大学
法学部法学科 教授
神橋 一彦さん

今日の話で、根を深く張るという『一点突破』と同時に根をできるだけ横に張るという『水平展開』ということが大事だなと感じました。

わたしに参加している東京都の自治体研究会でも「一口に東京といってもいろいろな東京がある」という意見を聞きます。国際都市としてだけではなく、島もあれば、山間地域もある。一律に語れないものもあれば、語ってほしくない人もいます。ということがよく分かります。

津山でもホルモンうどんがひとつの契機になって観光客が増えていますが、これは木に例えると、根を深く張るということだと思います。合併して津山市になった阿波地域のあま温泉にも市街地を訪れた観光客を誘導できればいいですね。これは「隣保共同」の考え方からいうと深く張った根を横に広げることにつながっていると思います。つまり、区域が広がった津山にはいろんな可能性が広がっているということです。

津山でもホルモンうどんがひとつの契機になって観光客が増えていますが、これは木に例えると、根を深く張るということだと思います。合併して津山市になった阿波地域のあま温泉にも市街地を訪れた観光客を誘導できればいいですね。これは「隣保共同」の考え方からいうと深く張った根を横に広げることにつながっていると思います。つまり、区域が広がった津山にはいろんな可能性が広がっているということです。

神橋

地方公共団体が地方公共団体であるための要件の一つに「隣保共同」という言葉があります。言い換えると「共同体意識のようなものを地方自治の基礎に」ということですが、こういった考え方が法律の世界にもあります。

平成の大合併の後、区域が広がった全国の自治体にとって、この「隣保共同」という考え方を今後どのように扱っていくかが課題だと思います。

地域ブランドと観光振興 ～津山の一層の活性化のために～

津山ホルモンうどんが全国的な知名度を上げ、多くの観光客が訪れるようになった津山市において、今後どのような観光政策が必要でしょうか。

東京で行われた市政アドバイザー意見交換会で、杉山慎策さんの基調講演を基にさまざまなご意見をいただきました。



『一点突破』からの『水平展開』が鍵



立命館大学
経営管理研究科 教授
杉山 慎策さん

杉山 津山を全国に売り出すために必要な戦略を、ブランドを確立した食品に例えて説明すると、まず「おいしい」「次に「売れる」「最後に「売れ続ける」ということになります。「売れ続ける」まで行くには大変な努力と苦勞を伴いますが、目指すべきところはそこだと思っています。「地域ブランドの確立」とは「売れ続ける」仕組みを作ることなのです。

今、津山ホルモンうどんがBーグランプリの入賞で全国的に知名度を上げ、多くの観光客が津山を訪れています。ホルモンうどんで『一点突破』した津山を訪れる観光客を、どのように周辺の観光資源に『水平展開』して、リピーターになってもらうかが鍵になってきます。

津山には昨年3月にリニューアルオープンした津山洋学資料館や鶴山公園、平成21年度に「ほんの里100選」に選ばれた阿波地域には、あま温泉があり、いずれも多くの観光客が訪れています。これ以外にも市内には多くの観光資源があります。これらの観光資源と緊密に連携して『水平展開』することが重要となってきます。

福井純一さんという鶴山公園に桜を植えた先人がいたように、一つのことをやり遂げる気質を津山の人は持っていると思います。行政・民間・アドバイザーが一緒になって、津山の観光振興をこれまで以上に考えていく必要があるのではないのでしょうか。

中高年層をいかに満足させるか



株式会社
社長室顧問
岩本 敏さん

歴史の重みを感じ、そこに価値を見出し、津山を訪れてくれる人たちが確実にいるということ。これを忘れないようにしてほしいですね。

岩本 昨今のB級グルメブームを見るとわたしの持論に迷いが生じているのですが……。長年、中高年向け雑誌を編集してきた経験から、情報過多の時代にターゲットを絞るには、いろいろなものを削ぎ落とすことが必要だと思います。そこで残ったものにターゲットを絞っていくことがよいと思います。

優良なリピーターは中高年層だとわたしは思っています。その人たちをどう満足させられるかがポイントになります。都会の中高年層は高い料金を払っても、良い商品・質の高いサービスを欲しがります。

今後、津山の観光戦略を考えると「数は少ないが購買単価の高い中高年層」と「流行に敏感で数は多いが購買単価の安い若い層」のどちらにターゲットを絞っていくのでしょうか。いろいろなものを削ぎ落とした時には現在のターゲットとは変わってくるのかもしれませんが、今後、一層進む少子高齢化を考えると、わたしは数ではなく、質を重視するべきだと思います。「中高年層を満足させるにはどうしたらいいか」。このヒントは津山洋学資料館や鶴山公園にあると思います。また、カメラ好きの中高年男性には津山扇形機関車庫も大きな魅力です。

魅力的な津山に
自信をもって



春名経営コンサルタント
代表
春名 昌哉さん

春名 今年4月に市政アドバイザーになるまでは、産業大使として企業誘致などのお手伝いを6年間させてもらいました。そのかわりのなかで津山の人は総じて「いい人」が多いと感じています。人を押しのけてでも前に出ようという人が少ない。しかし「いい人」だけでは生活していきません。もつと打って出てもいいと思います。

津山から東京を見ると「東京は活気があっていいな」と思うかもしれませんが、わたしたち東京に住む者から見ると「津山つていいところだなあ」としみじみ思います。津山に来るとすぐ気持ちたちが安らぐんですね。津山には東京にはない「幸せ」があると思っています。津山の人にはもつと自分のまちのいいところに気付けてほしいし、自分のまちに自信をもつてほしいと思います。わたしは箕^{みつ}^{つぐ}^{げん}^ぽ 阮甫が好きでゆかりの地をいろいろと訪ねています。阮甫の情熱を津山の人にも受け継いでもらいたい。

本来、まちづくりは長野県小布施町のように自然や景観を破壊しない修景という手法で整備されるべきです。これは市民自身が自分たちのまちをどうすればよいかを考えなければできないことです。市民のこういった行動に対して行政が物的・人的支援と行動の規制をすることでまちづくりが進んでいくと思います。

「ブランド」とは「人」だと思います。津山人はもっと自信をもつてもいいと思います。

津山の規模に合った観光政策を

山本一行法律事務所 弁護士 山本 一行さん

山本 津山はずっと先の未来を考えたまちづくり、つまり、お年寄りに優しいまちづくりを目指すべきだと思います。

今回、厚木市であったBー1グランプリには息子が友人と行き、ホルモンうどんに投票してきました。新聞では、この2日間の厚木市への経済効果が約36億円とっています。

津山市の観光政策については短期的・中期的・長期的に考えなければならぬと思います。長期的に考えると津山城の天守閣復元などが考えられますが…。

電線の地中化については、わたしも賛成です。つい最近も津山に帰省しましたが、現在の状態では地中化してあるところとそうでないところとの落差があり過ぎると感じました。宮川大橋から東の城東地区は地中化してほしいと思います。

観光政策はそれぞれのまちに合ったことを考えないといけません。津山は津山の規模に合った観光政策を考えなければならぬと思います。最近、岩手県遠野市に行きましたが、複数の曲屋^{まがりや}を一カ所に移築して一つの観光地としていました。津山もそういったものを作ってみてはどうでしょう。

一つひとつ前進していけばいいのではないかと思います。そしてお年寄りに優しいまちづくりをしてもらい、わたしも余生を津山で過ごしたいと思っています。

笑顔あふれる
ふるさと津山を



津山市長
宮地 昭範

今後 津山を訪れる観光客の皆さんがもう一度訪れたいと思ってもらえる仕掛けをすることと併せて、市の職員や市民が津山を訪れる人に対して「おもてなしの心」で接することも大切だと考えます。わたしは元氣な津山市をつくるために「笑顔あふれるふるさと津山」を将来像として頑張っている決意です。

杉山先生にはご講演をいただき、感謝申し上げます。また、市政アドバイザーの皆さんからは貴重なご意見、ご提言を賜り、厚くお礼申し上げます。今後とも、津山市に対するご支援、ご協力を心からお願いたします。

今後 津山を訪れる観光客の皆さんがもう一度訪れたいと思ってもらえる仕掛けをすることと併せて、市の職員や市民が津山を訪れる人に対して「おもてなしの心」で接することも大切だと考えます。わたしは元気な津山市をつくるために「笑顔あふれるふるさと津山」を将来像として頑張っていく決意です。

宮地 多くの地方都市が抱えている課題に人口減少と少子高齢化があります。津山市においても同様のことがいえます。とりわけ人口減少はまちづくりや地域活力をどのように維持していくかを考えるとき、重要な問題となってきました。わたしは定住人口をどう増やしていくかということと併せて、交流人口がどうしたら増加するかを考えることは喫緊の課題であると認識しています。国においても観光立国推進本部が設置されるなど、観光に対する期待が高まっています。津山市には津山ホルモンうどんを始め「日本さくらの名所100選」の鶴山公園や「にほんの里100選」の阿波地域、津山洋学資料館など全国に誇れる観光資源があります。そのほかにも地域に愛される観光資源は豊富にあります。

宮地

多くの地方都市が抱えている課題に人口

歴史的観光資源を
もっとアピール



(財)日本ナショナルトラスト
顧問
佐々木 建成さん

佐々木『一点突破』で知名度が上がってくるなかで津山の観光が盛り上がることは、すばらしいことだと思います。Bリーグランプリで前回は3位、今回は4位とホルモンうどんも全国の人に安定した関心をもたれる食文化になってきたので、将来につなげていけると期待しています。

やはり、津山は歴史や文化に根差した都市であると思います。津山洋学資料館はわたしも見ましたが、これも歴史・文化の中核を占める施設として横に広がっていくものだろうと思います。

どう津山を売り出していくか考えるときに、コンセプトをはっきりさせる必要があると思います。飛騨古川町（現岐阜県飛騨市）や新潟県村上市などの先進地域を実際に訪れて、それを持ち帰り、市民の意見を聞いてみたらいかげんでしょうか。長期的に観光振興を考えていくことも大事だと思います。やはり経済の起爆剤として効果があるのは観光です。市の行政のなかで観光のウエイトを上げていき、市民を巻き込んだ形で政策をまとめていく、大きな方向性と具体的な展開について行政と市民とが共有し、動いていくことが必要だと思います。今、津山市の中での観光行政は一つの課に過ぎません。観光専門部があってもいいのではないでしょか。

津山は歴史・文化では観光資源には事欠かないでしょう。そういったものをうまくアレンジして観光客にアピールしていくことだと思います。

まちづくりには
ビジョンが必要



(株)松屋 顧問
隅田 憲平さん

隅田 Rーグランプリには前回に引き続き、今回も行きました。ホルモンうどんがここまで来る道のりは決して単純ではなく、メンバーの大変な努力があつたと思います。これを観光の核にしていかなければなりません。それと併せて津山洋学資料館も核になると思います。そのほかにもあらゆる歴史的資源をうまくリンクさせて、観光コースにし「津山に行けばココとココがあるよ」というものが作れないかと思ひます。津山の観光資源から想像すると、5、6つのコースはできると思ひます。そうすれば津山に宿泊する人も増えてくるのではないでしようか。

観光資源を維持していくには行政の持続的な関与が必要です。どんな観光資源でも作つた後、そのままにしておくことがないようにしなければなりません。津山洋学資料館もいかに観光の核にしていくかを考えることが大切だと思ひます。鳥取県境港市では妖怪でまちづくりを行っています。まちを歩くとあらゆるところに妖怪のブロンズ像があるという力の入れ様です。

東京でも「江戸城再建をめざす会」や日本橋に架かる高速道路をなくす運動などがあります。一朝一夕にできるものではないと思ひますが、こういった活動を通して、広く市民に行政の長期的ビジョンを知ってもらおうとしているのです。まちづくりに関しても大きな方向性を示すことが重要ではないかと思ひます。

まちを歩くとあらゆるところに妖怪のブロンズ像があるという力の入れ様です。

東京でも「江戸城再建をめざす」

架かる高速道路をなくす運動などがあります。一朝一夕にできるものではないと思いますが、こういった活動を通して、広く市民に行政の長期的ビジョンを知ってもらおうとしているのです。まちづくりに関しても大きな方向性を示すことが重要ではないかと思います。

津山洋学資料館が
城東地区の核に



象設計集団 建築家
富田 玲子さん

富田 設計させていただいた津山洋学資料館が日本建築家協会中国支部の一般建築部門で、中国建築大賞に決まりました（19ページに関連記事あり）。建物の形や外観だけでなく、周辺の町並みとの関係や、津山洋学資料館の運営の仕方などすべてを見て評価されたとのことです。とてもうれしいことです。城東地区の核となるような場所作りに参加させてもらったことは本当によかったなと思っています。やはり、それぞれの土地や場所にはその土地や場所が持つ力があるものです。リニューアルオープンして7カ月で1万2千人もの来場者があったことはとても喜ばしいことですね。

旧資料館の大きさでは資料がとて収まらないということとで新しい資料館が建設されました。今度の資料館も決して大きくはありませんが、関係者の皆さんの知恵を集めて丁寧につけていくことの大切さや、中身をどうやって生かしていくかを考えることが重要だと改めて感じました。

わたしも城東地区の電線地中化をもっと進めてもらいたいと思います。また、城東地区に町家の雰囲気を残した旅館などがあってもいいですね。津山にはホルモンうどんのほかにも全国に売らせるグルメがあると思います。以前、津山でいただいたそずり鍋やカニ鍋などもとてもおいしかったです。もっと宣伝していけばよいのではないのでしょうか。

平成21年度

決算の概要

問い合わせ先 財政課 ☎32-2020

一般会計

歳出

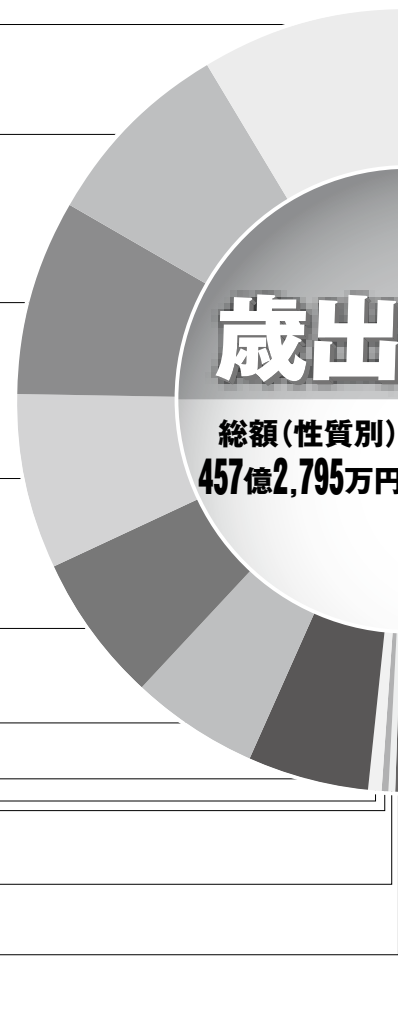
市民1人
当たり

歳出
約42万円
(平成21年度末の
人口を基に計算)

○歳出決算規模は前年度比22億8609万円(5・3%)の増
○職員数の減少などにより人件費は前年度比3億1151万円(3・7%)の減
○障害者自立支援費や生活保護費などから扶助費は前年度比2億3803万円(3・3%)の増
○定額給付金の支給など補助費等は前年度比20億505万円(37・0%)の大幅増
○加茂・阿波地域の高速情報通信施設整備事業や小中学校の耐震補強事業など大規模事業の実施により普通建設事業費は13億5896万円(31・1%)の増
○地域活性化・経済危機対策臨時交付金などを財源とする臨時経済対策費などで物件費は前年度比2億9988万円(6・6%)の増

性質別

人件費	81億2,190万円 (17.8%)
職員や特別職の給与、議員・各種委員会委員の報酬などに使ったお金	
扶助費	75億3,088万円 (16.5%)
生活保護費や児童手当、医療費などに使ったお金	
補助費等	74億2,081万円 (16.2%)
各事業や団体への補助金や負担金に使ったお金	
公債費	67億4,174万円 (14.8%)
道路や公共施設などの整備のため借り入れた市債の返済に充てるお金	
普通建設事業費	57億3,282万円 (12.5%)
道路や橋、学校、公園などの建設・整備に使ったお金	
物件費	48億1,688万円 (10.5%)
業務委託料や使用料など物財調達に使ったお金	
繰出金	43億9,984万円 (9.6%)
国民健康保険や下水道事業などの特別会計へ繰り出したお金	
維持補修費	5億5,587万円 (1.2%)
市の施設などの補修に使ったお金	
投資及び出資金	2億 65万円 (0.4%)
市が行政活動を行ううえで必要な団体へ出資したお金	
貸付金	9,975万円 (0.2%)
民間団体などに対して必要な資金として貸し付けたお金	
災害復旧事業費	8,673万円 (0.2%)
大雨などによる農林災害・土木災害の復旧に使ったお金	
積立金	2,008万円 (0.1%)
地域づくり基金など基金へ積み立てたお金	



歳入

総額
469億2,981万円

自主財源

市税や使用料、手数料など、市が自主的に収入することが出来る財源

市税	132億1,309万円 (28.2%)
固定資産税	62億7,905万円
市民税	52億3,712万円
都市計画税	7億4,046万円
市たばこ税	6億7,983万円
軽自動車税	2億7,611万円
特別土地保有税	42万円
入湯税	10万円
分担金及び負担金	8億8,279万円 (1.9%)
市が行う事業で特定の利益を受ける人などから徴収するお金	
使用料及び手数料	5億9,870万円 (1.3%)
市の施設利用料や住民票、各種証明書などの交付手数料	
繰越金	5億3,364万円 (1.1%)
前年度から今年度に持ち越したお金	
諸収入ほか	15億9,193万円 (3.4%)
諸収入	10億 467万円
繰入金	5億2,274万円
財産収入	4,965万円
寄附金	1,487万円

依存財源

地方交付税や国・県支出金など、国や県により交付される財源

地方交付税	120億9,824万円 (25.8%)
全国の自治体が同水準の行政を進められるよう、財政運営の均衡を取るために国から交付されるお金	
国庫支出金	80億1,219万円 (17.1%)
国が認めた特定の事務事業の実施にあたって国から交付されるお金	
市債	49億3,461万円 (10.5%)
国や金融機関から借り入れるお金	
県支出金	29億7,091万円 (6.3%)
県が認めた特定の事務事業の実施にあたって県から交付されるお金	
利子割交付金ほか	15億 532万円 (3.2%)
県が徴収した利子に掛かる税金の中から交付されるお金	
地方譲与税	5億8,839万円 (1.2%)
国が徴収した税金から一定の基準に従い譲与されるお金	

歳入

●国において、生活防衛のための緊急対策として「地域雇用創出推進費」が創出されるなどしたため、地方交付税は前年度比7億2154万円(6・3%)の増
●依然として厳しい経済状況や雇用情勢の影響により、市税収入は132億1309万円となり、前年度比7億1483万円(5・1%)の減
●財源不足に対応するため財政調整基金3億円(前年度6億6000万円)を取り崩す
●市債は合併特例事業債を財源とする地域づくり基金の積み立てが平成20年度で完了したことなどから9億20万円(15・5%)の減

津山家(津山市)の家計簿

食費	81万円	家の増改築とエコ家電の購入	57万円	知人への貸し・投資	3万円
人件費		普通建設事業費		投資及び出資金、貸付金	
医療費や教育費など	75万円	光熱水費や日用品の購入	48万円	豪雨による雨漏り修理	1万円
扶助費		物件費		災害復旧事業費	
保険料・町内会費・家族への小遣い	74万円	子どもへの仕送り	44万円	貯金	1万円
補助費等		繰出金		積立金	
ローンの返済	67万円	車や家電の修理代	6万円		
公債費		維持補修費			

使ったお金 計 457万円

一般会計の決算額(歳入)を年収469万円(月収39万円)の家計に例えると

給料	132万円	貯金の取り崩し	5万円
市税		繰入金	
その他収入(パート収入/不動産収入など)	26万円	実家からの援助	252万円
分担金及び負担金、使用料及び手数料		地方譲与税、利子割交付金ほか	
財産収入、寄附金、諸収入		地方交付税、国庫支出金、県支出金	
前年からの繰り越し	5万円	銀行からの借り入れ(ローン)	49万円
繰越金		市債	

入ってきたお金 計 469万円



西小学校



川崎・八出線（新天神橋）

預金（基金）と借金（市債）の状況 （普通会計）

市民1人
当たり

市民1人
当たり

約8万円
（平成21年度末の
人口を基に計算）

●預金残高（基金21年度末残高）
82億3,656万円

基金とは、特定の事業に充てるためや財源不足を補うために積み立てるもの

主 な 基 金	年度末残高
地域づくり基金	34億2,279万円
財政調整基金	12億6,377万円
都市基盤整備事業基金	9億8,033万円
土地開発基金	7億5,315万円
地域福祉基金	4億 920万円
減債基金	3億9,375万円
地域振興基金	3億7,766万円
エコプラザ整備基金	2億 245万円
人づくり基金	1億9,735万円

●借金残高（市債21年度末残高）
565億6,783万円

市債とは、一時的なものを除いた借入金のこと。
5年から30年くらいの期間で返済していく

主 な 市 債	年度末残高
臨時財政対策債	119億4,214万円
合併特例事業債	97億8,178万円
地方道路等整備事業債	93億1,593万円
学校教育施設等整備事業債	44億4,334万円
過疎対策事業債	31億 651万円
上水道事業出資債	25億1,397万円
減税補てん債	22億 730万円

約52万円
（平成21年度末の
人口を基に計算）

特 別 会 計

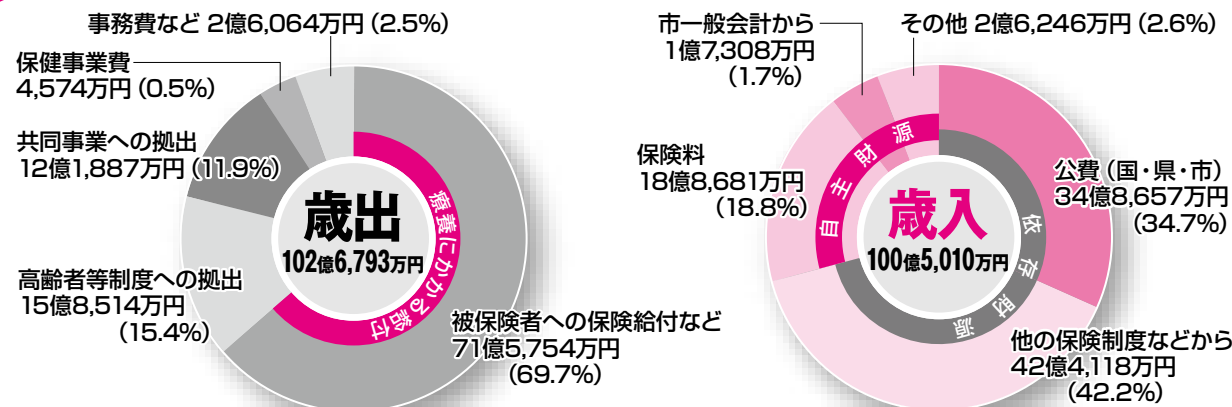
特別会計は、特定の事業を行うために特定の収入（使用料や保険料など）をその支出に充てるため、経理を独立して設ける会計です。

津山市には12の特別会計があります。そのうち、国民健康保険特別会計について、詳しくお知らせします。

平成21年度特別会計別決算額

会 計 名	歳 入	歳 出
国民健康保険	100億5,010万円	102億6,793万円
介護保険	75億9,412万円	75億2,202万円
下水道事業	71億 915万円	71億 680万円
後期高齢者医療	10億6,191万円	10億6,152万円
農業集落排水事業	2億2,713万円	2億2,618万円
食肉処理センター	2億2,084万円	2億2,084万円
簡易水道事業	2億1,853万円	2億1,853万円
老人保健	9,710万円	9,112万円
全本明正奨学金	1,101万円	158万円
磯野計記念奨学金	277万円	36万円
土地取得造成事業	3,538万円	0万円
公共用地取得事業	0万円	0万円

国民健康保険



国民健康保険は病気やけがに備えて、加入者の皆さんが保険料を出し合い、支え合う制度です。会計の約7割を占める医療費は年々増加が続いています。安心して医療が受けられるようにするためにも、保険料の負担をお願いします。

問い合わせ先 保険年金課 032-2071

子育て支援と健康福祉の充実

	決 算 額
高野第二保育園大規模改修事業（経済危機対策臨時交付金事業）	4,167万円
倭文保育所建設事業	2億3,591万円
子育て応援特別手当給付事業	6,271万円
女性特有のがん検診推進事業	1,433万円
特別保育事業（民間保育所における障害児保育、延長保育、一時保育などの特別保育事業）	2億6,516万円
放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブを運営する団体に対する委託料）	1億1,413万円
乳幼児医療費公費負担	2億3,540万円

人づくりと文化の振興

西小学校整備事業	2億3,467万円
高田小学校整備事業	2億5,660万円
自動車文庫ぶつくまる更新（生活対策臨時交付金事業）	1,776万円
新洋学資料館建設事業	3億7,793万円

産業振興と雇用の創出

バイオマス関係民間事業者支援事業（バイオマス変換施設の整備）	4億4,139万円
地域材利用新築住宅助成事業	1,740万円
緊急雇用創出事業臨時特例基金事業（歴史的文化遺産デジタルアーカイブ化事業・議会議事録マイクロフィルム化事業など24事業）	1億5,886万円
ふるさと雇用再生特別基金事業（まちのコンシェルジュ配置事業・地域特産物開発・販路開拓事業など11事業）	4,827万円

美しい自然と快適空間の形成

リサイクル推進事業	4,580万円
埋立ごみ持ち出し事業	1億2,899万円
ごみ焼却場周辺環境整備	4,953万円

安全な暮らしと都市生活基盤の整備

加茂・阿波地域ケーブルテレビ施設整備事業	4億 958万円
城東周辺地区都市再生整備事業	1億1,796万円
道路改良事業（川崎・八出線〈新天神橋〉）	3億5,848万円

その他の事業（緊急経済対策など）

定額給付金給付事業	17億2,008万円
地域活性化・生活対策臨時交付金事業（小中学校施設整備事業・道路改良事業など）	5億9,819万円
地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業（地デジ対応テレビ・保育所幼稚園施設整備・低公害車購入など）	6億6,216万円
地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業（観光施設整備事業・その他公共施設整備事業など）	4,293万円
地域活性化・公共投資臨時交付金事業（福岡公民館火災復旧事業・水処理施設基幹設備更新事業など）	1億7,279万円



倭文保育所



自動車文庫ぶつくまる

高額医療・高額介護合算制度

高額医療・高額介護合算制度とは

世帯内の同じ医療保険に加入している人が1年間（8月1日～翌年7月31日）に支払った医療保険と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えた場合に、その超えた金額が申請により後から支給される制度です。

支給申請手続き

国民健康保険、後期高齢者医療制度に加入の人

保険年金課または岡山県後期高齢者医療広域連合から、1月中に、該当者に対し申請についての通知文書を送付します。

申請の受付は、保険年金課または各支所市民生活課で行います。

その他の保険に加入の人

該当者は、申請時に介護保険の自己負担額証明書（高齢介護課で発行。受付は各支所市民生活課でも可）が必要となります。

詳しい申請方法は、加入している医療保険にお問い合わせください。

※毎年7月31日現在で加入している医療保険に対して申請します

※対象期間中に医療保険の種類に変更があった世帯員がいる場合は、変更前の医療保険での自己負担額証明書が必要です

自己負担限度額

区 分		限 度 額		
		75歳以上	70～74歳	70歳未満
現役並み所得者・上位所得者		67万円	67万円	126万円
一 般		56万円	56万円	67万円
低所得者 (住民税非課税世帯)	Ⅱ	31万円	31万円	34万円
	Ⅰ	19万円	19万円	

現役並み所得者…負担割合が3割の人（70歳以上の人）
上位所得者…基礎控除後の総所得金額が600万円を超える世帯（70歳未満の人）

低所得者Ⅱ…世帯全員が市民税非課税の人

低所得者Ⅰ…世帯全員が市民税非課税の人で、世帯員の各収入から必要経費・基礎控除を差し引いたときに所得が0円になる人（年金収入のみの場合は、年金収入金額80万円以下の人）

問い合わせ先 国民健康保険＝保険年金課☎32-2071、後期高齢者医療制度＝保険年金課☎32-2073、介護保険＝高齢介護課☎32-2070



津山市生涯学習 人材バンク

- 自分の特技を地域に活かしてみたい！
- まちの生涯学習に役立ちたい！

職業・趣味・生活などで身につけた知識・技術・経験を、社会に還元したいという思いを持った人に登録していただき、市民の文化活動やスポーツ活動など、さまざまな生涯学習の場で指導者や講師などとして活躍していただくための制度です。

4月の利用開始に向け、登録者を募集しています。「わたしは、こんなことができる」「こんな資格を持っている」「こんなことを伝えたい！」と思う人は、ぜひ登録してください。

問い合わせ先 生涯学習課☎32-2118

4月から

東幼稚園・鶴山幼稚園・加茂幼稚園 預かり保育開始！

園児の心身の健全な発達と保護者の子育て支援を目的として、4月から市立東幼稚園・鶴山幼稚園・加茂幼稚園で預かり保育を実施します。

対象 それぞれの幼稚園に在園している園児で、保護者が就労・看護・介護などに該当する場合

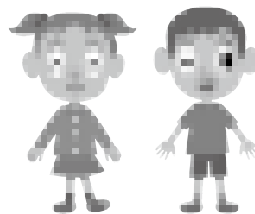
実施日 祝日・年末年始・年度末・年度始め・幼稚園行事などの振替休日を除く、月～金曜日（春休み・夏休み・冬休みなどの長期休業期間も実施）

預かり保育時間 通常の保育時間終了後～午後5時30分（長期休業期間は、午前8時30分～午後5時30分）

預かり保育料 通常＝月額5,000円または日額400円、長期休業期間＝日額800円

※おやつ代や教材費などは、実費要

問い合わせ先 こども課☎32-7028、東幼稚園☎22-2237、鶴山幼稚園☎22-2352、加茂幼稚園☎42-3036



津山すこやか・こどもセンターで

がん検診・特定健診を実施します

2/24(木)25(金)

問い合わせ先 健康増進課☎32-2069

がん検診や特定健診の医療機関での受診は1月31日(月)までとなっていますが、もうお済みでしょうか？

市では医療機関での実施期間終了後の2月24日(木)・25日(金)に、津山すこやか・こどもセンターでがん検診や国民健康保険の特定健診などを実施します。

受診希望者は予約をお願いします。また、この2日間は健診の受診券や減免券・無料券・がん無料クーポン券を有効期限（今年度分）にかかわらず使うことができます。

受診券再発行もすぐその場で！

会場で特定健診や高齢者健診の受診券の再発行ができます。乳がん・子宮がん検診の無料クーポン券の再発行や受診料金の減免申請も、窓口ですぐにできます。

※印鑑をご用意ください（スタンプ印は不可）

受診料金が安い！

限られた日時に集中して行うので、受診料金が安くなります。

受診できる検診		対 象	69歳以下	70歳以上	受付時間
特定健診等		40歳以上	1,060円	510円	午前8時～10時
胃がん検診		40歳以上	1,200円	400円	
大腸がん検診		40歳以上	400円	200円	
肺がん検診		40歳以上	300円	100円	
肝炎ウイルス検診		40歳以上	500円	200円	
前立腺がん検診		50～69歳の男性	400円		午後1時～2時
子宮がん検診		20歳以上の女性	1,000円	400円	
乳がん検診	視触診のみ	30歳以上の女性	300円	100円	
	マンモグラフィ併用	40～69歳の女性	1,600円		

託児サービスを用意！

午後は託児サービスを用意します。小さい子どもがいるお母さんも安心して乳がん・子宮がん検診を受診してください。

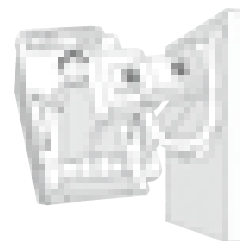
すべてのがん検診を実施！

すべてのがん検診を受けることができます。また、乳がん検診はマンモグラフィも用意。40～50代は乳がんの発生率が高い年齢といわれています。この年代の女性には特にマンモグラフィの受診をお勧めします。

がん検診を受けた人にはプレゼント！

今年度、市が実施するがん検診を受診した人には、その領収書（または検診結果票）を津山信用金庫の窓口で3月31日までに持参すると、粗品がプレゼントされます。

※市と津山信用金庫・アメリカンファミリー生命保険会社・富国生命保険相互会社・三井住友海上きらめき生命保険株式会社が締結した「がん啓発・がん検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定」により実施されます



「毎年受けるのは面倒」「受ける暇がない」などと健診無精になっていませんか？

もし病気になる、重症化するほど不自由な生活を余儀なくされ、お金も、時間も、心身への負担もかかってしまいます。そうならないためには、健診を毎年受けることが大切です。

健診により健康状態を確認し、生活習慣を見直すきっかけにしましょう。

まだ受診していない人は、ぜひ健診を受けてください。

毎年、健診を受けましょう

医療費節約ポイントその6（最終）

問い合わせ先 保険年金課☎32-2071

国民健康保険にご加入の皆さんへ

健診データが健康づくりに役立っています！

国民健康保険では、40歳から74歳までの被保険者に生活習慣病予防のための特定健診を行っています。その健診データは分析され、生活改善のサポートや皆さんの健康づくりのために活用しています。そのため、より多くの健診データが必要です。

特定健診をまだ受診していない人は健診を受けてください。また、個人的に人間ドックを受診したり、勤務先の事業所などで健診を受診した人は、受診結果の写しを提供してください。

健康づくりは病気を未然に防ぎ、医療費や保険料への皆さんの負担を減らすことにもつながります。人間ドックなどのデータを提供していただける人は**まずは、電話でご連絡ください。**

問い合わせ先 保険年金課☎32-2071



申告に必要なもの

●印鑑

●各所得の計算に必要な書類

- ☐ 給与所得または年金所得がある人…給与、公的年金の源泉徴収票
- ☐ 事業所得（営業等、農業）や不動産所得がある人…帳簿書類等（収入金額と必要経費が分かるもの）
- ☐ その他所得（一時所得、雑所得、配当所得など）がある人…個人年金、生命保険等満期金、外交員報酬、原稿料等の支払調書

●各種所得控除を受けるために必要な書類

- ☐ 医療費控除…医療費の領収書、保険等で補てんされた金額の明細書
- ☐ 社会保険料控除…国民健康保険料、介護保険料、国民年金保険料等を支払った領収書、証明書
- ☐ 生命保険料・地震保険料控除…保険会社が発行する控除証明書
- ☐ 雑損控除、寄附金控除…証明書、領収書
- ☐ 障害者控除…障害者手帳、障害者控除対象者認定書（65歳以上の該当者は、高齢介護課または各支所市民生活課で発行）などの証明書

※事業所得（営業等、農業）や医療費控除がある人は、事前に領収書などを整理・計算のうえ、ご来場ください。
申告期間中、会場は大変混雑しますのでご理解とご協力をお願いします

申告相談日程表

受付時間 9:00～16:00	津山地域		勝北地域・加茂地域ほか		阿波地域・久米地域	
	対象地区	会場	対象地区	会場	対象地区	会場
2月16日(水)	城東・城南・中央	市役所2階 大会議室	大吉・大岩	勝北保健 福祉センター	下沢・西谷・大高下	阿波支所
17日(木)	鶴城・城北・城西		市場・奥津川		中土居・大畑	
18日(金)	志戸部・勝部・靱保		西中・西下		尾所・大杉・竹之下	
19日(土)						
20日(日)	市内全域	市役所2階 大会議室		勝北保健 福祉センター		久米支所
21日(月)	紫保井・大田・沼・弥生町		新野東・西上		中北上・坪井上	
22日(火)	川崎・野介代・福岡		新野山形		坪井下	
23日(水)	北園町・山北		上村・中村		宮部上・宮部下	
24日(木)	総社・小原		安井		中北下	
25日(金)	二宮・院庄		日本原・杉宮・原		南方中	
26日(土)						
27日(日)	市内全域	市役所2階 大会議室		勝北保健 福祉センター		久米支所
28日(月)	小田中・上河原		坂上・上野田・下野田		一色・神代	
3月 1日(火)	高倉・河辺		勝北地区全域		久米川南	
2日(水)	佐良山・福南		加茂町物見・加茂町河井・加茂町山下・加茂町知和	加茂支所	桑下・領家	
3日(木)	一宮・高田		加茂町青柳・加茂町塔中・加茂町小中原		戸脇・宮尾	
4日(金)	林田・田邑		加茂町齋野谷・加茂町戸賀・加茂町黒木・加茂町倉見・加茂町宇野		八社・福田下・桑上	
5日(土)						
6日(日)	市内全域	市役所2階 大会議室		加茂支所		久米支所
7日(月)	市内全域		加茂町原口・加茂町行重・加茂町樺井・加茂町百々		里公文・里公文上	
8日(火)	市内全域		加茂町中原・加茂町成安		油木上・油木下・油木北	
9日(水)	市内全域		加茂町公郷		久米地区全域	
10日(木)	市内全域		加茂町下津川・加茂町桑原・加茂町小湊			
11日(金)	市内全域		加茂地区全域			
12日(土)						
13日(日)	市内全域	市役所2階 大会議室		高野公民館		
14日(月)	市内全域		津山地区（神庭・成名・高野・滝尾・広野・大崎）			
15日(火)	市内全域					

※申告期間中の日曜日は申告相談を受け付けています。ただし、土曜日は休みです
※高野公民館での申告相談は3月14日(月)のみ開催します

所得税と個人住民税(市・県民税)の申告

申告期間：2月16日(水)～3月15日(火)

昨年（平成22年1月1日～12月31日）の所得を対象とした所得税と個人住民税の申告受付が始まります。所得が年末調整済みの給与所得のみの人は申告不要ですが、その他の所得がある場合や各種控除を受けようとする場合は申告が必要です。

	個人住民税の申告	所得税の申告
申告が必要な人	前年の所得に対して、平成23年度の個人住民税を計算するためのものです。	前年の所得に対する所得税を精算する大切な手続きです。
	●営業、農業などの事業を営んでいる人、または地代・家賃・配当・不動産の売却などの所得がある人で所得税がかからない人 ●給与所得者（サラリーマン等）で給与支払報告書（源泉徴収票）が市役所へ提出されない人 ●医療費控除、雑損控除、寄附金控除などの控除を受けようとする人 ※所得税の確定申告書を提出した人は、住民税申告書を提出したものとみなされるため、改めて申告する必要はありません	●所得金額の合計額が所得控除合計額を超える人で ・商業・工業・医業・農業などを営んでいる人 ・地代・家賃・配当・不動産の売却などの所得がある人 ●給与所得者（サラリーマン等）で ・給与等の収入金額が2,000万円を超える人 ・年末調整済みの給与以外の所得が20万円を超える人 ・2カ所以上から給与をもらっている人 ●所得税の還付を受けようとする人
	本庁舎、各支所、高野公民館で申告相談を行います。申告日・会場は住んでいる地域によって異なりますので、左ページの申告相談日程表で確認してください	津山税務署（田町） ※期間中の土・日曜日・祝日は休みです ※所得税の還付申告は1月から津山税務署で受け付けています
会場	課税課（市役所2階4番窓口）☎32-2015	津山税務署☎22-3147

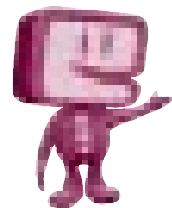
津山税務署からのお知らせ

国税の申告・納税等の手続きはe-Taxで！

「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」なら、自宅やオフィスで国税の申告、納税などの手続きができます。しかも、所得税の確定申告期間中は24時間利用可能！
便利なe-Taxを、ぜひご利用ください。

イータックス

e-Taxはメリットがたくさん



- ①国税庁ホームページから電子申告
- ②最高5,000円の税額控除
- ③添付書類の提出省略
- ④還付金がスピーディー

所得税の申告・納税は
3月15日(火)まで

消費税・地方消費税の申告・納税は
3月31日(木)まで

※平成20年分の課税売上高が1,000万円を超えている場合は、平成22年分の消費税の確定申告が必要です

国税庁のホームページの「確定申告等作成コーナー」を利用すれば、所得税・消費税の確定申告書や青色申告決算書などを作成することができます。

《国税庁ホームページ》
<http://www.nta.go.jp>

※利用条件などの詳細は、画面にてご確認ください

納税には安心・便利・確実な口座振替をご利用ください

振替日	所得税：4月22日(金)
	消費税：4月27日(水)

つやま産業塾市民公開講座

津山にもチャンスはある！

12月12日 津山国際ホテル

「産業の振興と発展は人づくりから」の認識の下「自ら考え、自ら行う人づくり」を基本理念として講座を開催している「つやま産業塾」。今年度の公開講座は、立命館大学教授で市政アドバイザーでもある杉山慎策さんを迎えて開催されました。

杉山さんは「リーダーは変革者であるべき。変化の中にチャンスが生まれる。個人が情報を発信できる時代だからこそ、津山にもチャンスがある」と語り、評論家になるのではなく、実行することの大切さを訴えました。



生誕180年記念企画展

「美作の板垣退助と呼ばれた医師 仁木永祐」

郷土の偉人に思いを馳せる

11月28日～3月21日 津山洋学資料館

幕末から明治期にかけて、医師・教育者・地方政治家として郷土のために汗を流し、自由民権運動にも参加して「美作の板垣退助」と呼ばれた仁木永祐。その生涯を振り返る企画展が津山洋学資料館で開催されています。

実際に使用した医療器具や宇田川興斎から贈られた薬だんすやツボの位置などを示した経絡人形など、約50点を展示しています。郷土の偉人の活躍に思いを馳せに、ぜひご来館ください。

津山自然薯祭り

自然の恵みに舌鼓

12月5日 自然薯出荷場(下高倉西)

今年も自然薯出荷場で「津山自然薯祭り」が開かれ、多くの市民が訪れました。

色白でねばりと風味が絶品の自然薯は、地元で開発され、平成9年に自然薯で初めて農林水産省に品種登録された「草苺号」。無機質でミネラル豊富なトッコウ土で栽培されているそうです。

自然薯のほかにも、やまかけうどんやムカゴのかきあげなどの販売もあり、訪れた人は自然の恵みいっぱい味わいに舌鼓を打っていました。



第3回 さわやか盆栽教室

正月を迎える準備ができた！

12月19日 グリーンヒルズ津山リージョンセンター

今年度3回目の盆栽教室は、正月用飾りの盆栽の制作。赤い実をつけたカラタチバナとハボタン、リュウノヒゲを寄せ植えし、コケを敷き詰め、最後に白いかんすい砂をまきました。枯山水庭園をイメージした、赤と緑、白のコントラストの美しい盆栽です。

受講生たちは、正月らしい、おめでたい盆栽を前に「玄関の下駄箱に飾ろうね」「コケの味わいがきれい」などと話しながら、お互いの作品を鑑賞していました。

秋の津山城!! 2010 ご当地グルメフェスティバル

津山城で紅葉もご当地グルメも満喫

11月20～21日 津山城(鶴山公園)



紅葉が見頃を迎えた津山城(鶴山公園)に津山や県北を中心とした県内ご当地グルメと特産品が大集結。市内外から2日間で約6千人が訪れました。

9月に開催された「B-1グランプリ」で入賞したひるぜん焼きそばや津山ホルモンうどん、さらに目玉のカキオコなどの人気ご当地グルメには長蛇の列も。笠岡市から夫婦で訪れた久保邦男さんは「20年振りの津山ですが、ホルモンうどんなどの人気でまちが明るくなったように感じます。これからあば温泉にも行ってみたいです」と話してくれました。

併せて文化財課学芸員による津山城探訪ツアーも行われ、津山城の歴史や発掘現場の説明、備中櫓の解説などが行われ、多くの歴史愛好者や観光客が興味深く聴いていました。

津山市家庭教育推進協議会講演会

夢をあきらめないで

11月24日 津山文化センター

元プロ野球選手・桑田真澄さんの「人は夢を育て、夢は人を育てる」と題した講演会が開催されました。桑田さんは、母親に励まされ乗り越えた試練や幼少期からの夢だったメジャーデビューなど、さまざまなエピソードを通して「夢は絶対にあきらめないでほしい」と約1,000人の聴衆に語りかけました。

ステージ上で桑田さんと握手し、サインをもらった安井康晟くん(勝加茂小3年)は「とても優しく大きな手でした。桑田選手みたいなプロ野球選手になりたいです」と目を輝かせていました。



キハ28・58 ラストラン

最後の雄姿に別れを惜しむ

11月20～21日 JR津山駅

「みまさかスローライフ列車」などで活躍したキハ28・58系気動車が「ありがとうキハ28・58号」のヘッドマークを付け、JR津山線の岡山ー津山間を駆け抜け、現役を引退しました。

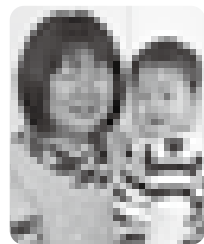
駅や沿線には多くの鉄道ファンたちが集まり、記念撮影でキハ28・58号を見送りました。

この日運行されたキハ28・58のクリーム色と朱色の車両は、今後もJR津山駅構内の「津山扇形機関車庫」で見られるそうです。



つやまっ子に贈る100冊の本

すばらしい日本人が いたことを知ってほしい



推薦者
朝田 郁子さん(勝部)

第二次世界大戦時、リトアニアのカウナス領事館に赴任していた外交官・杉原千畝は、外務省の命令に背いてまで、ナチス政権下のドイツによる迫害を受けていたおよそ6千人のユダヤ人を救うため、大量の通過ビザを発給しました。

この本を読むまで、わたしは杉原千畝という人物をまったく知りませんでした。皆が「戦争」という方向を向いていたあの時代に、我が身の危険を顧みず、人々を救うために決断・行動した姿にとっても感動しました。

ソ連政府や本国からの再三の退去命令を受けながら、ベルリン行きの列車の出発直前ま

で通過ビザを書き続けた千畝の腕は大きくはれあがったそうです。

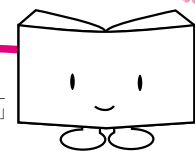
今は「自分さえ良ければそれでいい」と自己中心的な考え方をする人が多いように思います。人を思いやり、人のために一生懸命行動したすばらしい日本人がいたことを子どもたちに知ってもらいたいですね。

この本は、千畝の妻と長男が子どもたちに向けて書いた児童書なので、とても読みやすいです。わたしも上の子どもたちと一緒に読み、感動を共有することができました。ぜひ親子で読んでみてください。

「杉原千畝物語
命のビザをありがとう」
杉原幸子・杉原弘樹著
(金の星社)



つやまっ子読書プランキャラクター
「ぶっくちゃん」



ちゃい みんなのページ

鶴山公園に
桜の若木を
植えてほしい

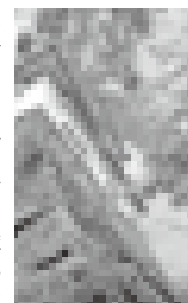
お・た・よ・り

鶴山公園の桜の木が古くなり、痛々しい姿。早く若木を植えてほしい。(西寺町・女性)

鶴山公園の桜は、植樹から60〜80年が経過しており、老木化とてんぐ巣病などの被害を受け、樹木の維持管理に大変苦慮しています。

鶴山公園は、津山城跡として国指定史跡に指定され、また「日本さくら名所100選」にもなっており、津山市の文化・観光面で大変貴重な財産

問い合わせ先 公園緑地課
☎ 32・2097



皆さんのふるさと津山を思う気持ちを大切に、復元整備を進めていきます。

鶴山公園の桜の木が古くなり、痛々しい姿。早く若木を植えてほしい。(西寺町・女性)

鶴山公園の桜は、植樹から60〜80年が経過しており、老木化とてんぐ巣病などの被害を受け、樹木の維持管理に大変苦慮しています。

鶴山公園は、津山城跡として国指定史跡に指定され、また「日本さくら名所100選」にもなっており、津山市の文化・観光面で大変貴重な財産

です。このため、鶴山公園全体の史跡保護と桜などの景観復元に、向こう10カ年計画で取り組むこととし、今年度から本格的な復元整備に着手しています。

今後の計画では、景観を損ねている東側斜面の風倒木などの伐採撤去を始め、城内石垣の支障となつてゐる樹木の伐採撤去、腐朽が進んでゐる桜の木の伐採と補植など、年次計画で進めていくことになつてゐます。特に桜については、今後、公園全体で150本程度植樹してゐきます。

また、津山市観光協会には市民有志からの寄付もあり、この寄付金を「桜基金」とし、公園正面入り口までの沿道に、約30本の桜を植樹するとしてゐます。

津山洋学資料館

日本建築家協会中国支部
中国建築大賞受賞



中国地方5県の建造物を対象に優れた建築作品を顕彰する「第2回JIA中国建築大賞2010」が発表され、津山洋学資料館が一般建築部門で大賞に選ばれました。

津山洋学資料館は、明治期の洋館の雰囲気を感じさせる板張りやレンガ造り風で、旧出雲街道の町並みと調和が取れた外観となっています。また、装飾は幕末から明治期を思わせ、日本の洋学史に大輪の花を咲かせた先人たちを紹介するにふさわしい施設となっています。

設計者は市政アドバイザーでもある建築家の富田玲子さんです。

きらめく津山人

地域を知って、地域を愛してほしい

高倉公民館活動推進協議会 会長

東原 英一さん(下高倉西)



文部科学省から平成22年度優良公民館として表彰を受けた高倉公民館。その中心として、次世代への歴史・文化の伝承など、地域の活性化に取り組む高倉公民館活動推進協議会の東原さんにお話を伺いました。

活動を始めたきっかけは？

若いころは地元を離れ生活してゐました。高倉に帰郷したのが13年ほど前。地元の町内会長を引き受けて9年目になります。町内会長になって地元を見渡すと、高倉地区もほかの地区と同じく少子高齢化が進んでいてお年寄りがたくさんいます。で

も、そのお年寄りが元氣なんですね。そこで、そんな人たちに協力してもらったら何かできないか、高倉地区を盛り上げていけないだろうか、と思ったのが始まりです。

高倉地区には4つの町内会があります。協議会には町内会長を始め、婦人会や愛育委員など地域で活動している多くの団体に参画してもらっています。年齢層も広いので、さまざまな意見が出ます。地域と公民館が協力し合うことでいろいろな知恵やアイデアが生まれてくるんですよ。「高倉の歴史かるた取り大会」や「歴史探訪健康づくりウォークラリー」などもそういった活動の中で生まれました。

自分が生まれ育った地域の歴史や文化を知ること、郷土愛も生まれると思います。江戸時代、元禄一揆で農民のために尽力した堀内三郎右衛門や農民が主体となつて築造した近平用水など、

先人の偉業と心意気を若い世代に語り継いでいくことはわたしたちの大切な仕事だと思つてゐます。

地域づくりのコツは？

自分の考えや思いを地域の皆さんとひざをつき合わせて話し合うことが大切だと思つています。実は地域の中にはさまざまな経験や特技、思いを持った人材がたくさんおられます。そういった人材を掘り起こすことも大事だと思つています。

今後はどのような活動をしていきたいですか？

これまでやってきた歴史・文化の伝承や三世代交流の活動など

を、そのお年寄りが元氣なんですね。そこで、そんな人たちに協力してもらったら何かできないか、高倉地区を盛り上げていけないだろうか、と思ったのが始まりです。



▲歴史探訪健康づくりウォークラリー

市立図書館(アルネ・津山4階)
午前10時～午後7時 TEL24-2919

●**小さな子どものえほんのじかん**
とき 毎週水曜日10:30～11:00

●**えほんのじかん**
とき 毎週水曜日15:30～16:00

●**木曜ビデオ館**
とき 毎週木曜日14:30～
内容 3日＝「羽毛恐竜の誕生～空を飛ぶ原始の翼」
10日＝「想ひでの満洲」、17日＝「白石加代子『百物語』宵の二」、24日＝「プラス!」

●**大きい子のおはなしの時間**
とき 12日(土)15:00～15:30

●**おはなし会**
とき 17日(木)11:00～11:30

●**日曜えほんのじかん**
とき 27日(日)15:30～16:00

休館日：8日(火)・15日(火)・22日(火)

新しくはいった本

こどもの本

『ヒトラー・ユーゲントの若者たち』
S.C.パトレッティ作（あすなろ書房）
『ちょうどいいよ』竹下文子作（佼成出版社）
『哲夫の春休み』斎藤惇夫作（岩波書店）

おとなの本

『ちひろ冬の画集』いわさきちひろ著（講談社）
『風のなかの櫻香』内田康夫著（徳間書店）
『砂の王国 上・下』荻原浩著（講談社）

郷土の本

『吉備路をめぐる文学のふるさと』
（『吉備路をめぐる文学のふるさと』編集委員）
『広瀬臺山』津山郷土博物館編（津山郷土博物館）

●市立図書館のホームページから、オンラインレ
ファレンス（調査・問い合わせ）ができます
<http://tsuyamalib.tvt.ne.jp/>

加茂町図書館(加茂町塔中)
午前10時～午後6時 TEL42-7032

●**春のおたのしみ会**
とき 13日(日)14:00～15:00
ところ ぐりむ児童館
内容 「おはなしなあに」によるブラックシアター、手遊
び、読み聞かせなど

●**おはなし会**
とき 27日(日)10:30～11:00

勝北図書館(新野東)
午前10時～午後6時 TEL36-8622

●**えほんタイム**
とき 10日(木)11:00～11:30

●**おはなしタイム**
とき 20日(日)11:00～11:30

久米図書館(中北下)
午前10時～午後6時 TEL57-3444

●**いっしょにあそぼ!0123てくてく**
とき 16日(水)10:30～11:30
内容 「たんぼぼの家」による手遊び、折り紙、絵本の
読み聞かせ
対象 0～3歳児と保護者

●**こくちゃんの紙芝居劇場**
とき 26日(土)15:00～

●**本のリサイクル市**
とき 17日(木)～20日(日)10:00～18:00
※何冊でも無料で本・雑誌を持ち帰れます

3館の休館日：7日(月)、12日(土)、14日(月)、15日(火)、21日(月)、
22日(火)、28日(月)



ぶつくる

佐良山小学校10:00～10:40⇒津山口駅前11:00～11:40⇒一宮小学校12:40～13:30⇒林田小学校14:30～16:00	1日(火)
北小学校10:00～10:40⇒総社東第二遊園地11:10～11:50⇒高田小学校13:00～13:30⇒河辺小学校14:35～16:00	2日(水)
高倉小学校10:15～10:45⇒市役所本庁舎12:00～12:40⇒向陽小学校13:00～13:30⇒小原会館14:00～14:40⇒院庄公民館15:20～16:20	3日(木)
成名小学校10:15～11:00⇒清泉小学校13:00～13:40⇒大崎小学校14:40～16:00	4日(金)
ときわ園10:00～10:30⇒高野公民館11:10～11:50⇒広野小学校13:00～13:30⇒広戸小学校14:40～16:00	7日(月)
鶴山小学校13:00～14:00⇒塩手荘14:40～15:10	9日(水)
勝加茂小学校10:15～11:00⇒新野小学校13:00～13:30	10日(木)
秀実小学校10:15～11:00⇒中正小学校12:50～13:20	14日(月)
東小学校13:00～13:30	16日(水)
阿波小学校10:25～11:00⇒旧JA上加茂11:20～11:50⇒加茂小学校13:00～13:40⇒めぐみ荘14:00～15:00	17日(木)
喬松小学校10:15～10:45⇒道の駅「久米の里」11:15～12:00⇒誠道小学校13:00～13:40⇒田邑公民館15:00～16:00	18日(金)

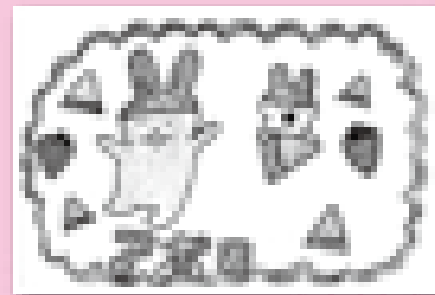


みんなの

イラスト絵手紙



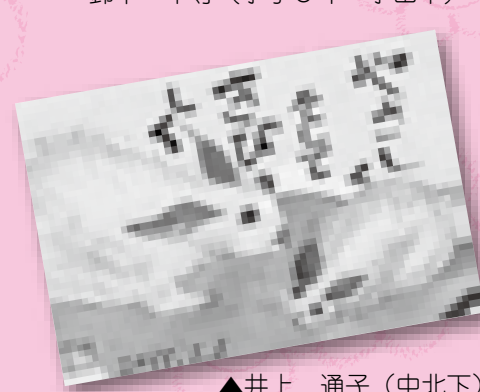
▲ペンネーム・まゆ（小学5年・総社）



▲鈴木 千尋（小学5年・小田中）



（敬称略）



▲井上 通子（中北下）



▶渡辺 優斗（小学5年・山北）



▶武岡 光江（押入）

みんなのページで紹介する

「情報」を募集しています!

☺**市政へのご意見を…**

☺**絵手紙を…**

☺**イラストを…**（鉛筆は不可）

●必ずはがきで応募●イラスト応募者は必ず学年（年
齢）を記入●ペンネーム可●採用された人には記念品
を贈呈します●希望者には作品を返却します

市役所へのお便りは…



はがき

あて先は見本
のとおり書
くだけでOK



ファクス

32-2152

必ず氏名とフリガナ、住所、電話番号
を書いてください。応募いただいたお便
りは広報紙やホームページで紹介させて
いただくことがあります。

広報クイズ

問 観光振興は
『一点突破』から『〇〇〇〇』へ
〇に入る漢字4文字は？

応募方法

①答え②記事の感想や市政へのご意見③
正解者の中から抽選で5人に当たるA～C
の記念品の中から1つを書いてください。
記念品 A図書カードB津山洋学資料館
招待券(2枚)Cあば温泉無料入場券(2枚)

締め切り

2月10日(木) 当日消印有効
当選者は3月号で発表

11月号の正解 クリーン
（応募41人、正解41人）

当選者 江草正行さん、高田師基子さん、
都井咲良さん、西山琢治さん、
美浪貞女さん

離乳食教室

と き	と こ ろ
3日(木) 10:00～12:00	津山すこやか・こどもセンター

対 象 生後7～11カ月の乳児と保護者
内 容 調理実習、試食、説明、個人相談
定 員 10人程度（予約要）
持ってくるもの エプロン、三角きん、筆記用具、母子手帳、おんぶひも（あれば）など

元気な子どもを育てるために

健 診	日	受付時間
乳 児 健 診	8日(火)、9日(水)	13:00～14:00
1歳6カ月児健診	1日(火)、2日(水)、4日(金)	
3歳児健診	15日(火)、16日(水)、18日(金)	

ところ 津山すこやか・こどもセンター
☆対象者には個別に通知します



母親歯科教室

～子どもをむし歯から守る学習会～

と き	と こ ろ
20日(日) 9:30～10:30	津山歯科医療センター（沼）

対 象 就学前の子どもを持つ保護者
内 容 歯科医師による家庭で実践できるむし歯予防の話と歯科相談
定 員 20人（予約要・先着順）
問い合わせ先 津山歯科医療センター☎22-4021

骨密度測定

と き	と こ ろ
21日(月) 9:00～16:00	津山すこやか・こどもセンター

対 象 市内に在住する20～80歳の人（予約要）

「愛の献血」にご協力を

と き	と こ ろ
25日(金) 10:00～11:30 12:30～15:30	市役所 1 階市民ロビー

☆献血会場では、栄養士による食生活相談や体脂肪、腹囲の測定も行います（10:00～11:30、13:00～15:00）

1月から

子宮頸がん予防ワクチン接種

子宮頸がん予防ワクチンの接種ができるようになりました。
☆対象者には個別に通知します
対 象 中学1年生（13歳相当）～高校1年生（16歳相当）の女子

ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種

ヒブ（インフルエンザ菌b型）ワクチンと小児用肺炎球菌ワクチンの接種ができるようになりました。
対 象 5歳未満の乳幼児

妊婦健診の検査項目の追加

妊婦健診に血液検査（HTLV-1抗体検査）が追加されました。

問い合わせ先 健康増進課☎32-2069 ※料金を掲載していないものは無料です

2月の相談

●女性の悩みごと相談

とき 毎週水曜日10:00～16:00
ところ 津山男女共同参画センター「さん・さん」
☎さん・さん☎31-2533

●女性と子どもの法律相談（予約要）

とき 7日(月)、21日(月)13:30～16:40
ところ 津山すこやか・こどもセンター
☎こども課☎32-2065

●女性と子どものなやみごと相談所

とき 10日(木)、24日(木)10:00～15:00
ところ さん・さん
☎さん・さん☎31-2533

●鶴山塾特別教育相談

とき 毎週火・木曜日13:30～16:30、
4日(金)13:30～15:30、18日(金)14:00～16:00、
25日(金)10:00～12:00
ところ 教育相談センター「鶴山塾」
☎鶴山塾☎22-2523

●司法書士法律相談（予約要）

とき 2日(水)、16日(水)9:00～12:00
ところ 環境生活課（市役所 1 階 1 番窓口）
☎環境生活課☎32-2057

●行政相談

とき 16日(水)10:00～15:00
ところ 加茂町公民館
☎加茂支所市民生活課☎32-7032

とき 18日(金)10:00～15:00

ところ 津山市総合福祉会館
☎環境生活課☎32-2057

●人権・行政・民生合同相談

とき 17日(木)10:00～15:00
ところ 勝北老人憩いの家
☎勝北支所市民生活課☎32-7023

●行政・民生合同相談

とき 21日(月)10:00～15:00
ところ 久米支所
☎久米支所市民生活課☎32-7011

こどもひろば



冬のスポーツの王様を楽しもう！

スケート助っ人事業

スポーツ課の職員がアイススケートを教えてくれる「スケート助っ人事業」。今シーズン最初の生徒は広戸小学校6年生の11人でした。経験者も、リンクに入るのは初めての子どももいましたが、スケート靴の履き方から初級の滑走まで、一人ひとり丁寧に教えてもらいました。しっかりとスケート靴が履けたらリンク前に集合し、まずはストレッチ。リンクで転んだときの立ち上がり方を実際に試した後「危険がいっぱいのリンクでは、話を聞くことが大事だよ」と注意を受けて、いよいよ氷上へ。リンクに入ると、歩く練習から始まり、壁を伝って滑ったり、カーブしたり、ストップの仕方などを段階的に学んでいきます。さすがに吸収の早い子どもたち。最初は恐る恐るだったのに、いつの間にかスイスイと滑れるようになっていきます。

「スケートといえば冬のスポーツの王様。子どもたちに

とって、バランス感覚の養成や脚力の強化は大切なこと。体力づくりにもってこいのスポーツなので、学校の体育の授業や子ども会活動、スポーツ少年団などのクラブ、またPTAなどの親子活動などで活用してください」とのこと。

アイスランド津山は、2月20日までオープンしています。大人の経験者がいない場合やスケートの基本を学びたい場合は、気軽に相談してみてもいかがでしょうか。

とき 2月20日(日)まで
ところ アイスランド津山
対象 10人以上の団体
受講料 無料（予約要）
問い合わせ先 スポーツ課
☎24・0202



じどうかん

2月

中央児童館（山北） 午前10時～午後5時
☎22-2099

豆まき とき：3日(木)15:00～15:30

お話タイム とき：9日(水)、25日(金)13:00～13:30

赤ちゃん広場 とき：10日(木)11:00～11:30 講師：保育士 対象：0歳児と保護者 定員：10組（先着順） 受付：2日(水)10:00～（電話のみ）

バレンタインクッキング とき：13日(日)13:00～14:30
内容：チョコレートを使った簡単なお菓子作り
対象：小学生 定員：10人（先着順） 持ってくるもの：エプロン、ハンカチ、三角きん 受付：1月29日(土)10:00～（電話のみ）

親子で遊ぼう とき：21日(月)10:30～11:30 内容：保育士による歌や体を使った楽しい遊び 対象：乳幼児（0～2歳児）と保護者

阿波児童館（阿波） 月・金曜日 午後1時～5時
水曜日 午前9時～午後5時
☎46-2076

わくわくチャレンジ とき：7日(月)15:30～16:00
内容：数字合わせや豆運びなどに挑戦

にこにこクッキング とき：19日(土)10:30～12:00
内容：フランスパンでラスクとカリントウ作り
定員：15人（先着順） 参加費：100円 持ってくるもの：エプロン、三角きん、手ふき、皿、スプーン 受付：7日(月)～

ワイワイ児童館（横山） 午前10時～午後5時
☎24-4400

絵本タイム とき：3日(木)、15日(火)13:15～13:45

2、3歳児の親子でジャンプ☆ とき：4日(金)10:30～11:30 対象：2、3歳児と保護者

赤ちゃんあそび！ とき：16日(水)10:30～11:30
対象：1歳未満の乳児と保護者 定員：15組（先着順） 受付：2日(水)10:00～（電話のみ）

ぐりむ児童館（加茂町中原） 午前9時～午後5時
☎42-3168

豆まき とき：3日(木)15:00～16:00

たんぼぼルーム（音遊び） とき：9日(水)10:00～11:30
内容：手作りおもちゃによる音遊び。保健師による育児相談もあり 対象：乳幼児と保護者、妊婦

春のおたのしみ会 とき：13日(日)14:00～15:00
内容：お話し会とブラックシアター

たんぼぼルーム（おはなしなあにとミニ工作）
とき：23日(水)10:00～11:30 対象：乳幼児と保護者、妊婦

休館日 中央児童館・ワイワイ児童館
7日(月)、12日(土)、14日(月)、20日(日)、28日(月)
ぐりむ児童館
7日(月)、11日(祝)、14日(月)、21日(月)、28日(月)

Happy Valentine 参加者募集 「コーヒーとチョコレートでちょこっとLOVE」

大正ロマンの雰囲気が漂う城西浪漫館を会場に、つやま城西ほりおこし隊が主催する婚活イベント第2弾が開催されます。今回は、バリスタが提供する珈琲を楽しみながら、チョコレートのデコレーションをしていただきます。

真剣に結婚を考えている人、ぜひご参加ください。

とき 2月13日(日)午後2時30分～5時(午後2時集合)

ところ 城西浪漫館(田町)

参加資格 市内・近隣市町村在住または市内に勤務する20歳以上の独身の人

※本籍地の役所が証明する独身証明書を申込時に提出

定員 男女各15人 参加費 1,500円

申込方法 城西公民館、城西浪漫館、協働推進課などに備え付けの申込書(ホームページhttp://josai.tsuyama255.netからも印刷可)に必要な事項を記入し、郵送またはファクスで申し込む

締め切り 1月31日(月)

問い合わせ先 〒708-0006津山市小田中1312-10つやま城西ほりおこし隊 ☎31-0102

津山市の国際友好交流都市・米國サンタフェ市から中学生の訪問団がやります。日本の中学1・2年生にあたる



ホストファミリー募集

10人のグループで、津山でさまざまな交流や体験を行う予定です。津山滞在期間中、無償で中学生を受け入れてくれるホストファミリーを募集します。

期間 3月10日(木)～12日(土)

内容 宿泊、朝食と夕食の提供、市役所までの送迎

募集家庭数 最大10家庭(家族構成が2人以上で、就学児童生徒がおり、訪問団来日前から電子メールなどの

「ご協力ください」
焼却炉定期修繕

小桁焼却施設の焼却炉定期修繕を1月29日(土)から2月6日(日)まで行います。

この期間中は、ごみの焼却ができないので、市民の皆さんには一層のごみ減量・分別にご協力いただき、ごみステーションへ出す可燃ごみを少しでも減らしていただきますようお願いいたします。

なお、収集は通常どおり行います。

問い合わせ先 環境事業所 ☎22・8255

「ご協力ください」
焼却炉定期修繕

やり取りができる家庭。日本語によるコミュニケーションで結構です。

※2人同時の受け入れが可能

な人はお知らせください

締め切り 1月25日(火)

※来日する中学生の情報(性別やアレルギーの有無など)を考慮しながらホームステイ先を決めていくため、ご応募いただいても受け入れをお願いできないことがあります

問い合わせ先 協働推進課 ☎32・2032

大切な人を自死(自殺)で失った人々が体験を語り合うことで悲しみを分かち合い、ともに支え合うことを目的とした会です。遺族が安らぎを取り戻すきっかけになればと願っています。

とき 1月31日(月)午後1時30分～3時

ところ 美作保健所(椿高下)

参加費 無料

問い合わせ先 美作保健所 ☎23・0145

分かち合いの会

語り合い 支え合い

講師 加藤傳重さん(獨協大学教授)

聴講料 無料

問い合わせ先 津山洋学資料館 ☎23・3324



津山洋学資料館文化講演会

とき 1月30日(日)午後1時30分～3時

ところ 津山洋学資料館

演題 プラントハンターの活躍～日本からヨーロッパに運び出された植物

定員 600人(先着順・申込要)

参加費 無料

問い合わせ先 健康増進課 ☎32・2069



夜回り先生 こころの授業

とき 1月23日(日)午後2時～4時

ところ ベルフォーレ津山(アルネ・津山7階)

演題 夜回り先生 こころの授業「命の大切さひとりひとりの大切さ」

講師 水谷修さん(水谷青少年問題研究所所長)

自殺予防講演会

資源の再利用、有効活用

街路樹剪定枝のチップ無料提供



市道の街路樹の剪定枝などを細かく砕いてチップにしたものを無料提供します。田畑の肥料や家庭ガーデニングの保水材として使用できます。

とき 1月24日(月)～26日(水)午後1時～4時

※無くなり次第終了

※天候により中止となる場合あり

ところ スポーツセンター相撲場横(勝部)

持ってくるもの スコップや袋など

提供方法 受付簿に記入し、各自で袋に詰めて持ち帰る

問い合わせ先 土木課 ☎32・2095

白銀の世界へ

津山市スキー教室

とき 第1次 1月30日(日)、第2次 2月6日(日)、第3次 2月11日(祝)

※津山総合体育館午前8時出発、午後5時着予定

ところ 恩原高原スキー場

対象 小学3年生以上

定員 50人(先着順)

参加費 4千円(交通費、受講料、障害保険料を含む)

※貸しスキーなどを希望の場合、別途料金が必要

締め切り 第1次 1月27日(木)、第2次 2月3日(木)、第3次 2月8日(火)

申込方法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、参加費を添えて申し込む



※小学4年生以上を対象にスノーボードの指導も行います(第1次のみ)

※2月11日(祝)には津山市民スキー大会も開催します。無料ですので、ぜひご参加ください

問い合わせ先 津山市スキー連盟・田島さん ☎22・9005

一人でも悩んでいませんか

ライフサポートセンター

「岡山ライフサポートセンター」は、地域の皆さんの生活支援を目的として、(社)岡山県労働者福祉協議会が中心となつて立ち上げた組織です。県内に3つの地域センターを置き、地域の皆さんのさまざまな悩みごとの相談に応じています。お気軽に電話してください。相談料は無料です。

相談日 月～金曜日午前10時～午後5時(祝日を除く)

相談内容 労働、福祉、就職、金融、法律、ボランティア、冠婚葬祭など

問い合わせ先 ライフサポートセンターつやま(津山圏域雇用労働センター内) ☎35・2433

住まいづくりの参考に

住宅相談

とき 1月27日(木)午前9時～午後4時

ところ 市役所1階市民ロビ

相談内容 新築、増築、リフォーム、建築工法、シックハウス対策、建築基準法に関することなど

※相談は無料です

問い合わせ先 建築住宅課 ☎32・2099

11月中のひとの動き
(12月1日現在)

人口	108,057人(前月比△59)
男	51,521人(同△24)
女	56,536人(同△35)
世帯	43,975世帯(同+29)
転入	189人
出生	79人
転出	216人
死亡	111人

1月の納税
(納期限:1月31日(月))

●市県民税	4期
●国民健康保険料(普通徴収)	7期
●後期高齢者医療保険料(普通徴収)	7期
●介護保険料(普通徴収)	8期

日曜納税窓口
1月30日(日)午前9時～午後4時
納税課(市役所2階1番窓口)

広告募集 詳しくは産業支援課 ☎32-2081へお問い合わせください

第10回図書館まつり

2/5(土)

11:00~12:00
津山朗読ボランティアのおはなし会
13:30~14:30
マイクリップであそぼう
(布えほんボランティア)
13:30~15:00
講演会「法然の父とその殺害者」
前原茂雄さん(九州大学学術研究員)
15:00~16:00
ブッカーをかけよう(装備ボランティア)

2/6(日)

11:00~12:00
あいあいスマイルのおはなし会
13:30~14:30
きんちゃい座のミュージカル
14:00~15:00
津山おはなし会のストーリーテリング

問い合わせ先
市立図書館 ☎24-2919

津山城下の町並みは:
第29回津山市文化財
調査報告会
知っているようで意外に知
らない津山城下町。津山城下

2月7日は北方領土の日

～国民の声と熱意で四島返還～

北方四島の早期返還実現のため、返還運動
への皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先 岡山県北方領土返還要求運動
県民会議(県公聴広報課内) ☎086-226-7
154

募集します
「鶴山館」入館生
応募資格 ①岡山県に本籍ま
たは縁故のある人で、今年
4月に東京都とその周辺に
ある大学(短期大学、夜間
部は除く)に在籍する1、
3年生の男子学生②健康な
身体を持ち、寮での共同生
活が可能な人③学業成績が
優秀で勉学に熱意のある人
④館費・食費そのほかの生
活費が支払える人⑤独立し
た生計を営む確実な保証人
がいる人
募集人員 10人程度
応募方法 所定の入館願、履
歴書、家庭及び志望調査書、
小論文(テーマ「共同生活
における自由と規律」)を
直接または郵送で提出
応募期間 2月8日(火)～3月

5日(土)必着
※志望大学の合格発表が3月
5日以降になる人も提出
選考方法 第1次Ⅱ書類選考
と小論文、第2次Ⅱ面接と
意見交換
費用 入館費5万円、館費月
額1万5千円、食費月額約
7千円、電気代月額約3千
円、維持費月額2万2千円
問い合わせ先 〒202・0
013 東京都西東京市中町
5・10・8 財団法人鶴山館
☎0424・22・5951
募集します
久米老人ホーム組合「静
香園」嘱託・臨時職員
「静香園」は津山市と美咲
町、久米南町が共同で設置し
ている公立の施設です。
【嘱託職員(契約期間4月1
日～平成24年3月31日)】

●介護職員
受験資格 施設での介護経験
が1年以上、またはヘルパ
ー・介護福祉士の資格を有
する人
募集人数 5人
●給食調理員
受験資格 調理師免許を有す
る人
募集人数 1人
【臨時職員(契約期間4月1
日～9月30日)】
●夜間支援員
業務内容 入所者の夜間生活
の支援(トイレ誘導やオム
ツ交換など)
募集人数 1人
試験内容 書類審査と面接
申込方法 所定の受験申込書
に写真を張り提出
締め切り 2月10日(木)(当日
消印有効)
※試験日などは締め切り後に
通知します
問い合わせ先 久米老人ホー
ム組合「静香園」(美咲町)
☎66・0012

の町並みについて、建築学の
立場からお話します。
とき 2月12日(土)午後1時30
分
ところ グリーンヒルズ津山
リージョンセンター
演題 津山城下町の町並み
講師 島田敏男さん(奈良文
化財研究所文化遺産部建造
物研究室長)ほか
入場料 無料
問い合わせ先 文化財課 ☎24
・8413



テレビ津山
毎朝6時～深夜0時
(月曜は朝10時～)

◇こんにちは市役所さん: 2月7日(月)～13日(日) 偶数時台の各15分から
「始めました! 3つのワクチン」

◆情報ホットライン: 毎時57分～00分 ※放送日時は変更になる場合があります

開設しました
歯科往診サポートセ
ンター
寝たきりなどで通院が困難
な人を対象に、歯科往診を希
望する人への支援体制ができ
ました。歯科往診の相談を受
け、訪問可能な地元の歯科医
院を紹介します。
問い合わせ先 歯科往診サ
ポートセンター ☎086・
224・1255
期間内に申し出を
農振農用地からの
除外と編入申し出
農業振興地域内の農用地な
どを転用し、その目的外に使
用する場合には、事前に農振
農用地からの除外手続きが必
要です。また、農振農用地へ
の編入についても手続きが必
要です。
農業振興地域内の農用地な
どを転用する予定がある場合、
または農振農用地への編入の
希望がある場合には、期間内
に申し出てください。
受付期間 2月1日(火)～28日
(月)
問い合わせ先 農業振興課(市
役所4階) ☎32・2079
募集します
自衛隊幹部候補生・一般
曹候補生(陸・海・空)
応募資格 幹部候補生Ⅱ平成
24年4月1日時点で次のい
ずれかに該当する人①22歳
以上26歳未満②大学院で正
規の課程を2年以上修め、
修士の学位を受けた人につ

いては28歳未満の人③20歳
以上22歳未満で外国におけ
る学校を卒業した場合で大
学卒業に相当すると認めら
れる人、一般曹候補生Ⅱ平
成24年4月1日時点で18歳
以上27歳未満の人
受付期間 2月1日(火)～5月
6日(金)(締切日必着)
試験日(1次) 幹部候補生Ⅱ
5月14日(土)・15日(日)、一般
曹候補生Ⅱ5月21日(土)
問い合わせ先 自衛隊岡山地
方協力本部津山出張所 ☎22
・5637
ファミ・サポ
童謡&事例発表&座談会
日頃の活動の体験談を聞き、
サポートについての思いを気
軽に話し合います。ファミ・
サポに関心のある人はぜひ参

加してください。
い。津山うた
のおばさん・
大島良子さん
の童謡もお楽
しみに。
とき 2月9日(水)午後1時30
分～3時
ところ 津山男女共同参画セ
ンター「さん・さん」
対象 市民とファミ・サポ会
員
定員 30人(子ども同伴可)
参加費 無料
申込方法 ①住所②氏名③電
話番号を、電話、ファクス
または直接伝え、申し込む
締め切り 2月3日(木)
問い合わせ先 津山ファミリ
ーサポートセンター(ア
ルネ・津山5階)さん・さん
内) ☎31・8753、☎31
・2534

グリーンヒルズ津山

グリーンヒルズ津山友の会

凧作りと凧あげ大会

自作の凧を広い敷地で
揚げて楽しめます。
とき 2月6日(日)午前10時～午
後2時
ところ リージョンセンター
対象 凧作り作業が可能な人
(小学生以下は保護者同伴)

定員 25人(予約要)
参加費 200円(凧の材料費と
豚汁代。保護者を含めて参加
者全員必要)

締め切り 2月3日
(木)
持ってくるもの 小
刀、軍手、タオル、
絵を描く道具など

問い合わせ先 リージョンセン
ター ☎27-7150

ノルディックウォーク

専用のポールを使用するフィン
ランド発祥のウォーキング。
足やひざへの負担を軽減しながら、
より効果的な全身運動が行
えます。

とき 2月2日(水)、12日(土)、22
日(火)午前11時～正午

※受付は午前10時30分から

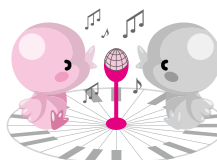
ところ リージョンセンター集
合

定員 20人(予約要)

参加費 500円(ポール持参の
人は200円)

持ってくるもの タオル、水分
補給用ドリンク

問い合わせ先 リージョンセン
タートレーニングルーム ☎27
-7144



市民芸術劇場第95回公演
劇団四季ミュージカル
エルコスの祈り

とき 2月5日(土)午後6時開場、6時30分開演
ところ 津山文化センター
料金 S席4,000円、A席3,500円(全席指定)
※子どもと同席での鑑賞はできません

※無料託児あり(予約要)

チケット販売

津山文化センター、ベルフォーレ津山、加茂町文化センターほか

問い合わせ先 津山文化振興財団
☎24-0201

第22回津山幼児音楽祭

とき 2月19日(土)午後0時30分開場、1時開演
ところ 津山文化センター
出演団体 佐良山幼稚園、田邑幼稚園、田邑保育園、高野保育園、高野第二保育園、やよい保育園、作陽保育園 ほか
料金 無料

問い合わせ先 津山幼児音楽祭実行委員会(津山文化振興財団内)
☎24-0201

●ホームページ <http://www.nit.go.jp/jidosha/carinf/rc/index.html>
●自動車音 03・3580・4434(24時間・年中無休)
●お問い合わせ先 中国運輸局岡山運輸支局 ☎086・273・2112

説明会 ※各回の参加費は無料
中央児童館 ☎2月1

定員 曜日ごとに30組
入会金 500円(保険料別途要)

活動日 中央児童館(山北) ☎毎週水・金曜日、ワイワイ児童館(横山) ☎毎週火・木曜日、各午前10時30分～11時30分

対象 市内在住で満2歳以上の未就学児とその保護者

活動内容 リズム遊びや人形劇の観劇、戸外遊びなど、親子で遊びを通じて楽しく活動

一緒に活動しよう！
児童館子育てクラブ

平成23年度のメンバーを募集します。

日(火)、ワイワイ児童館 ☎2月2日(水)、各午前10時30分～11時30分
※入会希望の会場へ来てくださいます。

申込期間 説明会の日から定員に達するまで

申込方法 希望する児童館へ直接申し込む

問い合わせ先 中央児童館 ☎22・2099、ワイワイ児童館 ☎24・4400

「相談ください」
鶴山塾休日相談

悩みを持つ子どもや保護者を対象に面談や電話で相談に応じます。

とき 2月5日(土)・6日(日)午後1時～4時
ところ 鶴山塾(山下)

問い合わせ先 教育相談センター「鶴山塾」 ☎22・2523

放送大学 放送大学では平成23年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

放送大学はCSテレビなどの放送を利用して授業を行う文部科学省・総務省所管の通信制大学です。入試はなく、心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。

放送大学

学生募集中

自動車不具合情報
ホットライン

国土交通省では、迅速なリコールの実施やリコール隠しなどの防止のため、皆さんの車に発生した不具合情報を収集しています。車に不具合が発生した場合は情報をお寄せください。

岡山県
最低賃金は、暮らしの支えです。

683円

市役所本庁舎
時間延長窓口

毎週金曜日、市役所本庁舎では時間を延長して午後7時まで戸籍・住民票・印鑑証明書の交付、印鑑登録、パスポートの交付、納税関係の証明書の交付、納税相談、介護申請を行っています

津山市遺児激励金

遺児の健全な育成と福祉の増進のための制度です。

対象 ①義務教育諸学校在学中に遺児になった場合(保護者死亡見舞金・平成22年度中) ②小・中学校に入学した場合(入学激励金) ③中学校を卒業する場合(卒業激励金)

※生活保護世帯または市民税非課税世帯に限る

支給額 対象遺児1人につき1万円

世界三大ピアノリレーコンサート出演者募集

とき 3月26日(土)・27日(日)午前10時30分～

応募資格 ピアノを弾いたことがある人

演奏形態 独奏・連弾・三重奏やピアノを主体とするアンサンブル、弾き語りなど

出演料 1枠1,000円(1組5分以内で2枠まで)

申込方法 所定の用紙に必要事項を記入し、出演料を添えて申し込む

申込期間 2月7日(月)～21日(月)

問い合わせ先
ベルフォーレ津山(アルネ・津山7階) ☎31-2525

「相談ください」
無料調停相談会

調停委員が相談に応じ、疑問点や解決方法について説明します。

とき 2月18日(金)午前10時～午後3時

ところ 津山市総合福祉会館

相談内容 ①土地・家屋・農地・山林・金銭貸借・交通事故など民事に関する諸問題 ②離婚・そのほか家庭内のもめ事・相続・扶養など家事に関する諸問題

※相談を受けた事柄については秘密を堅く守ります

問い合わせ先 岡山地方裁判所津山支部 ☎22・9326

成人としての第一歩
20歳になったら「国民年金」

国民年金は、日本に住んでいる20歳から60歳までのすべての人が加入します。やがて訪れる老後の所得保障だけでなく、障害や死亡といった不慮の事故などによりわたしたちの生活の安定が損なわれることのないよう



う、みんなで前もって保険料を出し合い、お互いを支え合う制度です。しかし、加入の届け出や保険料の納め忘れがあると年金が受けられないこともあります。「納めていれば」と後悔する前に必ず国民年金に加入し、成人としての第一歩を踏み出しましょう！

また、学生や収入が少なく保険料の納付が困難な人は「学生納付特例」や「若年者納付猶予」など、保険料の支払いを猶予する制度がありますので、国民年金の加入手続きと併せて申請してください(厚生年金などの加入者は手続き不要)。

問い合わせ先 保険年金課
☎32・2072

作州津山宮川朝市

とき 2月13日(日)午前8時～正午
ところ 宮川河川敷
問い合わせ先 農業振興課 ☎32-2079

加茂の朝市

とき 2月20日(日)午前8時～
ところ 加茂町インフォメーションセンター
問い合わせ先 加茂町観光協会 ☎42-4402

